

平成30年5月31日

学校だより



6月号

横浜市立美しが丘東小学校
学校長 井上 由美子

ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.jp/es/utsukusigaokahigashi/>

すてきなであいに

副校長 安村 宏晃

はじめまして、この春、満開の桜の中、美しが丘東小学校に赴任してきました安村宏晃といたします。赴任して2か月がたちました。心温かい方々との出会いに日々感謝しています。

職場をうつるたびに楽しみにしているのが「ここではどんな人と出会うだろう。」です。素敵な出会いは、お互いが幸せになれると感じています。美しが丘東小学校に赴任することが決まって最初の出会いが、美しが丘公園で行われた3月31日の桜祭りでした。前任の副校長と学校長にご案内いただきながら、地域の中で活躍されている皆様や、子どもたちのためにご尽力いただいている素敵な皆様と出会うことができました。始業式・入学式で子どもたちと出会うわくわくしました。その後、PTAの役員・委員の皆様、保護者の皆様とも出会いました。PTA役員・委員の方が自らの役割が果たせるように熱心に取り組まれている姿がとてもすてきだなと感じました。一つひとつの出会いがとても新鮮で、ドキドキしています。これからも多くの素敵な出会いがあればと思っています。

先日の運動会でもお越しいただいた地域の皆様と出会うことができうれしく思っています。子どもたちの競技・演技に多くの方にご声援をいただきました。お礼申し上げます。子どもたちは一つのことを成し遂げた喜びを感じることができ、大きく成長したことと思います。

新年度を迎えて約2か月での運動会は、子どもたちにも職員にも、PTAの役員の方々にも多くのことを学ばせてくれているのかもしれない。新しい職員や新たなPTA役員を迎えた中、短い期間で学校が一つにまとまったなと感じました。競技や演技への取り組みでは、経験豊富な職員が、これから経験を積んでいく職員に指導のポイントを見せたり、声をかけたりすることで、どの職員にとってもよい経験となっていました。また、職員は個々の持ち味を生かしながらも学年としての統一感がある、子どもたちにとってわかりやすい指導になるよう心がけていました。

今月も、遠足のある学年があったり、水泳の学習が始まったり、1日授業参観があったりと子どもたちにとって様々な楽しみがあります。梅雨の蒸し暑い時期ですが、子どもたちにとってわくわく・ドキドキするような取り組みがたくさんできればと考えています。

職員玄関から職員室に上がってくる階段に飾ってある航空写真で、美しが丘のまちや学校の変遷を見ながら美しが丘東小学校の40年の歴史を日々感じています。たまプラーザが平屋の駅で、駅前がロータリーだったころから現在に至るまでまちは大きく変わって来たなと感じました。また、次世代を見据えたまちづくりの活動もあり常に動き続けているなと感じています。このまちで生きていく子供たちに必要なことは何かを考え、日々の学校教育に取り組んでいきます。まだまだ戸惑うことがありますが、精一杯努めていきますので皆様のご支援をよろしくお願いいたします。